

2015年度

# 先生のための 金融教育セミナー

小学校・  
中学校向け

日時

2015. **8.12** (水)  
9:30~16:10

会場



日本教育会館（東京都千代田区）



地下鉄都営新線・東京メトロ半蔵門線  
神保町駅（A1出口） 徒歩3分  
地下鉄都営三田線神保町駅（A9出口） 徒歩5分  
東京メトロ東西線竹橋駅（1b出口） 徒歩5分

児童、生徒におかねとの正しい関係を伝え、現実社会を生きる力を育むために、金融教育について考えてみませんか？

当セミナーでは、基調講演や鼎談、実践発表やワークショップなどを通じて、金融教育の実践に向けた手がかりをご紹介します。

定員

160名程度  
（先着順。定員になり次第、締切ります）

※参加費無料。

交通費・宿泊費・飲食代は参加者負担。

宿泊予約等は各自でお取りください。

対象

全国の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・  
高等専修学校・特別支援学校（学級）・大学の教員、  
教育委員会指導主事、および教職を目指す大学生・大学院生

プログラムは変更になる場合があります。

午前のプログラム

午後のプログラム（小学校分科会・中学校分科会）は裏面をご覧ください。

来賓挨拶 文部科学省初等中等教育局 教育課程課長

基調講演 児童・生徒の生きる力と学校における金融教育（仮題）

帝京大学教職大学院 小関 禮子 教授

鼎談 『金融教育プログラム』年齢層別目標の改訂と活用のポイント（仮題）

帝京大学教職大学院 小関 禮子 教授 千葉市教育委員会 山崎 二郎 氏

国立教育政策研究所 大杉 昭英 初等中等教育研究部長

お申し込みはFAX・メールにて受け付けます。FAXの場合は、裏面の応募欄に必要事項をご記入のうえ、送信してください。メールの場合は、FAX応募欄と同じ内容を記載のうえ、下記セミナー事務局のメールアドレスにお送りください。

※ご参加頂ける方には、後日、参加証を送付します。当日必ずご持参ください。

先生のための金融教育セミナー事務局

FAX 03-6431-9938

メール seminar2015@smet.jp

お問い合わせ用TEL 03-6431-9943

（平日10:00~18:00受付）

8月11日（火）には、高等学校・大学向けのセミナーを開催いたします。詳しくはセミナー事務局までご連絡頂くか、知るぽるとホームページをご覧ください。

後援

文部科学省、金融庁、消費者庁、東京都教育委員会、全国公民科・社会科教育研究会、  
全国家庭科教育協会、日本消費者教育学会、経済教育ネットワーク、日本銀行

午後の分科会プログラム	12:20~16:10	プログラムは変更になる場合があります。
≪小学校分科会1≫ 定員：40名程度  進行・コメント 国土館大学 北 俊夫 教授	実践発表・ワークショップ① 福岡県八女市立矢部小学校 廣田 知良 教諭 テーマ：ものやお金を大切にする心豊かな子どもの育成を目指す授業づくり ～『農作物販売プロジェクト』の取組を通して～	
	実践発表・ワークショップ② 岐阜県東白川村立東白川小学校 佐々木 亮 教諭 テーマ：東白川に暮らす ～産業体験を通して働くことの大変さ、工夫や誇りに気づく～	
≪小学校分科会2≫ 定員：40名程度  進行・コメント 帝京大学教職大学院 小関 禮子 教授	実践発表・ワークショップ① 東京都東村山市立回田小学校 曾我部 多美 校長 亀山 里美 主任教諭 テーマ：家計のやりくり体験・リスクと保険について考えよう	
	実践発表・ワークショップ② 徳島県阿南市立山口小学校 島村 孝 教頭 テーマ：地域教材や人権教育からの学習を深化・発展させる金銭教育の可能性について～管理職としての関わりから全学的な取り組みをプロデュースする手法～	
≪中学校分科会1≫ 定員：40名程度  進行・コメント 国立教育政策研究所 大杉 昭英 初等中等教育研究部長	実践発表・ワークショップ① 埼玉県春日部市立中野中学校 小谷 勇人 教諭 テーマ：中学生に起業家精神を養い育てるための授業実践 ～地域人材の活用から見える経済分野における社会参画～	
	実践発表・ワークショップ② 福岡県飯塚市立庄内中学校 松本 宗太 教諭 テーマ：くらしと経済～円高・円安の意味と生活への影響について考えよう～	
≪中学校分科会2≫ 定員：40名程度  進行・コメント 茨城県常総市立石下中学校 中澤 千佳子 教頭	実践発表・ワークショップ① 静岡県藤枝市立西益津中学校 内藤 博美 教諭 テーマ：環境に配慮したセンスある消費者をめざそう ～自転車を題材とした授業実践～	
	実践発表・ワークショップ② 長野県茅野市立北部中学校 小口 博子 教諭 テーマ：商品にふさわしい『価格』を考えよう	

実践発表（約25分）のあと、発表に関連する内容でのワークショップ（約65分）を行います。

## FAX応募欄

※は必ずご記入ください

FAX番号：03-6431-9938

切り取らずにこのままFAXしてください

●ご希望の分科会※  小学校分科会1  小学校分科会2  中学校分科会1  中学校分科会2

● 付属プログラム「日本銀行見学」（8月13日<木>開催）  希望する（9:45～）  希望しない  
 へのご参加 ※  希望する（11:00～）

● お名前※ \_\_\_\_\_（ふりがな \_\_\_\_\_）

● ご職業※  教員（学校名： \_\_\_\_\_ ご担当教科： \_\_\_\_\_）

教育委員会指導主事（ご所属先： \_\_\_\_\_）

教職を目指す大学生・大学院生（学校名： \_\_\_\_\_）

● ご連絡先  勤務先  ご自宅 TEL※ \_\_\_\_\_ — \_\_\_\_\_ 日中ご連絡のつきやすい  
 ご住所※ 〒 \_\_\_\_\_ 電話番号をご記入ください

メールアドレス \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

● 都道府県の金融広報委員会から委嘱された「金融・金銭教育研究校」または「金融教育研究グループ」に  
 所属しておられますか？  はい  いいえ

お送りいただいた個人情報は、本セミナーに係る事務以外に使用することはありません。